

中学入学試験【受験上の注意】および【新型コロナウイルス感染防止策】について

※受験生自身が指定感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルスなど）に罹患した場合は受験できません。

（1）試験前

- ①新型コロナウイルス等の感染症に罹患した場合又は濃厚接触者と認定された受験生は、他の受験生や監督者等に感染するおそれがあるため受験できません。
- ②新型コロナウイルス感染症に係る濃厚接触者のうち、次の1)～4)の要件をすべて満たしている場合は別室での受験を認めます。受験を希望する場合は速やかに本校広報部（入試担当）まで電話連絡してください。
 - 1) 自治体等によるPCR検査の結果、陰性であること。
 - 2) 受験当日も無症状であること。
 - 3) 公共の交通機関を利用せず、かつ人が密集する場所を避けて試験会場に来ること。
 - 4) 「[濃厚接触者確認票](#)」を提出すること。

（2）試験当日

- ①試験当日の朝は、必ず検温をして「[健康観察票](#)」を記入し、試験会場受付で提出してください。
- ②なるべく8:20～8:30頃の混雑時を避けて登校していただきますようご協力お願いいたします。
- ③受験生以外の入場は、受験上の配慮として付添者の同伴が許可された場合に限りです。（同伴される保護者は「[健康観察票](#)」を記入の上、提出してください。）許可のない保護者等の入場はできません。（受験生の送迎は試験会場となる本館出入口前でお願いします。）受験生が体調不良の場合は、必ず正門付近の教職員にお申し出ください。
- ④試験会場では必ず常時マスクを着用してください。マスク着用が困難な場合は事前に連絡をしてください。フェイスシールド又はマウスシールドの着用のみでは、受験することはできません。
- ⑤試験中に、受験生と写真との照合を行う際には、試験監督者から一時的にマスクを外すよう指示がありますので、その際は指示に従ってください。
- ⑥入場口および試験会場内に消毒用アルコールを設置しますので、入退室を行うごとに手指消毒を行ってください。
- ⑦試験室内の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、コート等の防寒着を用意してください。座布団、ひざ掛けも使用する場合は監督者に申し出てください。（防寒着を含め文字・地図等がプリントされていないものに限りです）

（3）感染防止策

①衛生面での対策

- 1) 試験前に全ての机と椅子を消毒します。
- 2) 試験監督をはじめ学校関係者全員がマスクを着用します。
- 3) 入場口および試験会場内に消毒用アルコールを設置します。また手指消毒用品の準備を推奨いたします。

②会場内の対策

- 1) 密をさけるため、座席の配置や換気に細心の注意をはらいます。
- 2) 換気を行います。コート等の防寒着を試験会場まで用意し各自で調整することを推奨いたします。
- 3) 指定感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルスなど）以外の事由で体調が悪い場合は別室受験となります。

☆新型コロナウイルス感染状況や社会情勢の変化を踏まえて入試全般に関して変更を行う場合は、順次本校ホームページでお知らせしていきます。